

# 「東日本大震災」対策 news NO.29

2011年4月14日(木)

生協労連震災特設 URL <http://cwu.jp/action-cms/shuto/>

全国生協労働組合連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-1-9

TEL 03-3408-0067 <http://cwu.jp/>

FAX03-3408-8955 QYG03057@nifty.ne.jp

## 被災地の早期復旧・復興「4. 14 霞ヶ関緊急要請行動」

東日本大震災労働者対策本部（全労連・全農協労連・MIC）・東京春闘共闘会議・全国災対連

### 国土交通省前&厚生労働省前要求行動

日本の観測史上最大の大災害となった東日本大震災、深刻な放射能汚染をもたらしている福島第一原発事故が被災者、被災地に深刻な問題を広げています。こうした中、政府は震災復興を目的とした補正予算を4月中に提出するとしています。政府には、補正予算による早急な被災地支援を実現するとともに、財源問題では、新たな国民負担ではなく、法人税減税の凍結をはじめ、予算の組み替えを求めていく必要があります。

本日は、朝から国土交通省前要求行動、厚生労働省・人事院前要求行動、国会請願デモ、「被災地の早期復旧、くらしと雇用を守る院内集会」、国会銀要請行動が開催され、福島、岩手のなかまも参加して、現地の想いを伝えました。

国土交通省への個人請願では、公契約法・公契約条例の早急な制定、アスベスト対策、震災復旧工事についての被災者の優先雇用など、厚生労働省への個人請願では、医療、介護に関わる救済処置の周知徹底、医療・介護スタッフの人員増や派遣、雇用問題に対する救急措置を求めました。



### 暮らしと雇用を守る4.14 院内集会&議員要請行動

衆議院第1議員会館の院内集会には全国から250人を超えるなかまが参加、被災地の復旧・復興に向けた支援の意思統一が行われました。

院内集会では、宮城、岩手、福島の県労連議長が発言。宮城からは、「国や県には十分、被災者の声を聞いてほしいし、自分たちからも声をあげていきたい。復旧・復興に向けて一步一步進めていきたい」。福島からは、「地震、津波、原発、風評被害の四重苦。原発問題では、農業、漁業だけではなく、観光も大変だ。福島第一原発の事故は、全体の復興を妨げるもの」。岩手からは、「岩手の自治体、医療労働者をはじめ、多くのなかまが復興に向けてがんばっている。今後もボランティアなど、支援をお願いしたい」など、現地の様子や復興に向けた決意が語られました。

国会議員要請行動では、いわて生協労組の池田書記長と生協労連書記局4人が、7人の国会議員を訪問しました。国会議員は不在でしたが、池田書記長からは、雇用や生活資金の問題はもちろんのこと、まずは、仮設住宅をなんとかしてほしいということ、いわて生協で働くなかまの状況も含めて、秘書の方たちに伝えてきました。また、福島から参加した福島生協労組の後藤書記長は、東京電力への要請行動に参加しています。



岩手の現状を語り、要望を伝える